

新しい生活様式をふまえた地球温暖化対策

買い物・ごみ問題編

「新しい生活様式」の下では家庭での調理や出前・テイクアウトの利用が増え、家庭から出るごみが増加します。その結果、ごみを燃やせばCO₂が発生しますので、分別やリサイクルにより焼却ごみを減らすことが地球温暖化対策につながります。

全国の主要自治体で家庭から出るプラスチックごみが急増 (2020年4月～7月 前年同期比)



プラスチック 1kgを焼却すると2.6kgのCO₂が発生します。焼却せずにリサイクルすればその分のCO₂を削減できます。

コロナウイルス感染防止の 家のごみの捨て方

その1

ゴミ袋はしっかりしぼりましょう！

その2

ゴミ袋の空気を抜きましょう！
ごみを集める車の中で袋がやぶれることがあります。

その3

生ゴミは水を抜きましょう！

その4

食ロスポータルサイト

その5

キャップとラベルをとりましょう！

捨てればごみ、分ければ資源 正しく分別しよう

プラスチック容器

紙製容器包装

PET製品

スーパーでもトレー、PET製品等の回収を行っています。

飲料缶

アルミ

アルミ缶とスチール缶が分別しやすいように、それぞれの材質が飲料容器の表面に表示されています。

家のごみを減らしましょう！

たとえば、食べ物のごみ（ロス）を少なくしましょう。

住んでいる町のルールのとおりにごみを分けて捨てましょう！

いつもと違うルールになっていることもあります。また、ごみを道などに捨ててはいけません。

